

2023 年度事業報告及び決算報告

2023 年度事業報告

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

2023 年度の活動を迎えるにあたり、これまでの活動結果を踏まえて継続性を維持すると共に 2022 年度末に策定した「森ボラの第 5 期 5 ヶ年計画（2023～2027 年度）」の目標を踏まえ、新しい 5 ヶ年計画の初年度として 2023 年度をスタートしました。

2002 年の会の発足から継続している植栽・整理伐を中心とした実践活動は例年のない猛暑の中、協会、参加者の健康と安全を第一に活動時間を調整しながら取り組んできました。

2015 年から始めた次世代の子供たちに森に親しみをもって貰える自然体験型教育活動である親子森林教室や、澄川南小学校の澄川環境林での野外学習は春先から通年に亘り近年頻繁に目撃されている「ヒグマ」の被害に遭わないよう安全を最優先し、当初の予定を変更しながら活動を行いました。

支笏湖国有林の活動も計画通りの作業を実施する事ができました。

この 1 年間の活動を以下の通り報告します。

現場での活動機会は 117 機会、参加延べ人数は 1,439 人、内部企画は 23 機会、参加延べ人数は 287 人でした。2024 年 3 月 31 日現在の会員数は 66 名です。

【札幌市都市環境林】

〔有明第二都市環境林〕機会 3 回 参加延べ人数 21 名

今年は避難小屋前のギャップ地の下草刈り、食害防止網補修を重点的に行いました。

〔澄川都市環境林〕機会 86 回 参加延べ人数 1,123 名

新たに策定した森ボラの第 5 期 5 ヶ年計画の初年度として育林実践活動と生態系保全活動および環境教育活動を行いました。

育林活動では作業道整備、木道補修や E8、A4、D8、F1、F2 区、樹木園の整理伐を実施し、E5～E8 区の標準木調査も実施しました。

また、今年は新たな取り組みとして「グループ活動制度」を採り入れ、苗畑、樹木園、ホダ場、炭焼き、等々専門分野の活動機会を増やす取り組みを行っています。

継続している右精進川の水質検査・水生生物生息調査は㈱建設環境研究所の協力を頂き 5 月、7 月、9 月に 3 回実施しました。環境教育活動は後述します。

澄川北地区(F-1～F-4)では予め要望していた作業道延伸工事が札幌市の発注により行われました。作業道の規模は延長約 400m、幅 2.5m です。勾配はほぼ平坦で既存の樹木の伐採は最小限と周囲の環境にも配慮されています。軽トラックによる運搬が容易になり、カラマツ林の整備効率が格段に向上しました。今後も F-5～F-7 方向へと延伸される予定です。

〔西野第二都市環境林〕機会 1 回 参加人数 6 名

西野第二は西区西野の「琴似発寒川平和溪流公園の森」に近接した 4.42ha の都市環境林で、この活動は昨年に引き続き外来種ニセアカシアの萌芽処理、整理伐、笹刈り、生長調査を行いました。

【道有林】

〔野幌森林公園道有林〕機会 10 回 参加延べ人数 94 名

2023 年度は「緑と水の森林ファンド事業」の助成を受け育林活動を行いました。過去の植栽地（169 林班 85 小班親子の森）の下草刈りと植樹祭予定地（169 林班 87 小班）の地拵えを行い、9 月の植樹祭に向け準備を進めていましたが、8 月にヒグマ注意報が発表されたため植樹祭は中止し 11 月に有志による植樹を行いました。

【国有林】

〔野幌森林公園国有林〕機会 5 回 参加延べ人数 40 名

野幌国有林（49・50 林班 18.4ha 野幌トロップの森）は石狩森林管理署と継続して 2023 年 4 月から 5 か年の協定を結びました。前年度 49 林班へ小班の植樹を行った続きの地拵えを行い 10 月にオイスカ・ユネスコ植樹祭を開催する予定でしたが、ヒグマ注意報によりすべての活動を中止しました。

〔支笏湖 水明郷の森〕機会 4 回 参加延べ人数 59 名

水明郷の森（5456 林班 17.82ha）は、今年度からは「北海道 CGC みどりところの基金」の支援を受けて継続して育林活動を行っています。植栽列・作業道の草刈り、生長調査を行いました。また 2011 年までに植栽したイヌエンジュが平均樹高 5.1m と大きく成長し、混みあった状況となったため、石狩森林管理署と協議の上、当協会としては初めて自ら植栽した木の除伐を行いました。

〔支笏湖 CGC 烏柵舞の森〕機会 5 回 参加延べ人数 70 名

烏柵舞の森（5334 林班 22.72ha）は「北海道 CGC みどりところの基金」の支援を受けて継続して育林活動を行っています。作業道、植栽列の草刈りと植栽予定地の枝落としを行い、5 月には壊滅状態となっていた旧広葉樹列の第 9 区にアケゾマツ 500 本と広葉樹 25 本の植栽を行いました。10 月には森林再生技術研究所の指導のもと第 5、9 区にアケゾマツ 300 本の植栽を行いました。

〔支笏湖 道新ぶんぶんの森〕機会 2 回 参加延べ人数 17 名

北海道新聞社ぶんぶんの森（1355 林班 7.09ha）は密生しているカラマツに対し除伐率を変えて伐採した後の生長調査を行い、除伐率 20%、33%の試験列の状況を記録しました。

【教育支援・その他】

〔親子森林教室・森しり隊活動〕機会 6 回 参加延べ人数 74 名（機会・人数共に澄川等の活動と重複）

子どもたちが森に親しみ、森を育てる活動をする親子森林教室は 8 年目となりました。今年度は、小学生 17 名、中学生 1 名とその保護者が参加しました。4 月に植菌、6 月に播種、7 月に下草刈りと木工を体験しました。天候には恵まれましたが、ヒグマ対策により 7 月の夜の部のホタル観賞は出来ず、9 月の野幌での植樹祭は中止となりました。第 5 回は 10 月に「秋の森の大運動会」と称してスタンプラリー方式で森を歩きながらノコギリ体験、腐葉土観察、樹皮のビンゴなどの活動を行いました。第 6 回は今年 2 月に冬の森の観察、整理伐体験をしてソリ遊びを楽しみました。第 7 回最終回は 3 月に、子どもたちが自らドリルでイタヤカエデに穴を開け樹液採取の方法をまなびました。修了式では子どもたちと保護者から 1 年間の感想を発表してもらいました。最後にオリジナルの終了証書を贈って、参加した子どもたちや親の満足顔に手ごたえを感じて 1 年の活動を終えました。外部からの参加者は延べ 141 名でした。

〔澄川南小学校〕 機会 11 回 参加延べ人数 54 名（機会・人数共に澄川の活動と重複）

澄川都市環境林で、各学年でテーマを設け森で観察する活動を行い、森ボラはこれらの支援をしました。

- ・3年生はマイツリーの特徴を記した樹名板の取り付けと森の樹木、森に生きる昆虫、キノコ類の観察。
- ・4年生は春から夏への森の変化と樹種による葉っぱの違い、紅葉の仕組みについての学習。
- ・5年生は春から夏への森の変化と樹の種類や森に棲む生き物の観察と市道沿いの森の清掃活動。
- ・6年生は森に棲む生き物や小川の観察。SDGs との関わり調査。卒業記念植樹と学校で作成した看板の取り付け。

又、各学年ともマイツリーの観察と周長測定を行いました。

今年は新たに札幌市が市道沿いに4か所設置した看板に、5、6年生が作成したゴミ捨て防止のポスターを掲示しました。参加延べ生徒数は680名でした。

〔企業のCSR活動支援〕 機会 6 回 参加延べ人数 58 名（機会・人数共に澄川の活動と重複）

昨年からは㈱じょうてつが社会貢献活動(CSR)として、澄川都市環境林において森づくり活動を行うサポートをしていますが、今年度も昨年同様のカリキュラムで、森の観察、下草刈り、地拵え、清掃活動、植樹、整理伐等、1年を通して4回、季節に応じた活動をしました。じょうてつ社員延べ49名の参加者からは貴重な体験が出来たとの評価をいただきました。

今年度は新たに日本道路㈱からCSR活動支援の依頼があり、10月、12月に整理伐、運材の体験活動を行い日本道路社員延べ18名が参加しました。

【コモドの森活動】 機会 1 回 参加人数 2 名（機会・人数共に澄川の活動と重複）

誰もが気軽に森に触れ合う機会を増やすために企画した「コモドの森」活動は2年目を迎え、新たに3家族9名が新規入会となりました。前年度のコモドの森会員3家族が正会員に入会する等、ゆっくりとですが少しずつ成果を出してきています。

1 森林保護・育成活動まとめ（多面対策事業を含む）

上段計画

下段実績

活動地名	面積 (ha)	実施内容	作業目的	回数	参加 延べ 人数	摘 要
都市環境林 有明第二 (札幌市 30 林班)	14.00	笹地還林植栽 針広混交林育林	倒木処理 食害防止網設置 生長調査	4 3	48 21	
都市環境林 澄川 (札幌市 55、 56 林班)	88.58	澄川環境林基本 計画に基づき巨 木の森を目指す	整理伐、キノコ 栽培、薪作り、 ホタル生息環境 保全	84 86	1,252 1,123	活動拠点基 地、多面対 策事業
都市環境林 西野第二 (札幌市 199 林班)	4.42	ニセアカシアの 除伐、郷土樹種 の保護	整理伐 ニセアカの萌芽 処理	1 1	15 6	
野幌森林公園 道有林 (空知管理区 169 林 班 85・87 小班)	1.33	風倒被害地復興 針広混交林育林 管理	地拵え、下草刈 り、植栽、食害防 止網の設置	10 10	158 94	野幌の森 再生事業
野幌森林公園 国有林 (49・50 林班)	18.4	台風被害地復興 針広混交林育林 管理	下草刈り 生育調査	10 5	150 40	
国有林支笏湖 水明郷の森 (5456 林班)	17.82	台風被害地復興 針広混交林育林 管理	下草刈り 植栽 育林管理	4 4	60 59	生長調査 継続、
国有林支笏湖 CGC 烏柵舞の森 (5334 林班)	22.72	台風被害地復興 針広混交林植 栽、育林管理	植栽 下草刈り 人力地拵え地区 の整備	5 5	75 70	植栽作業継 続
国有林支笏湖 ぶんぶんの森 (1355 林班)	7.09	台風被害地復興 針葉樹育林管理	下草刈り	3 2	45 17	育林管理継 続
その他	道民森づくりの集い、マチなか NPO			2 1	15 9	
計				123 117	1,818 1,439	

2 教育支援・その他

上段計画

下段実績

場 所		回数	参加 延べ人数	概 要
親子森林教室 “森しり隊”	澄川環境林・野幌道有林	7	120	森づくり体験学習
		6	74	
澄川南小学校 ・総合学習支援	澄川環境林・校内学習	15	75	自然観察会、清掃活動、 記念植樹、ネームプレート作成
		11	54	
CSR活動支援 ・(株)じょうてつ ・日本道路(株)	澄川環境林 (じょうてつ4回、日本道路2回)	5	45	下草刈り、地拵え、植樹、 清掃活動、整理伐
		6	58	
コモドの森	澄川環境林	4	8	誰もが気軽に森に触れ合う体験 の場
		1	2	
計		31	248	
		24	188	

(注) 上記活動の回数および参加延べ人数は「1. 森林保護・育成活動(多面対策事業を含む)」のそれぞれの活動地に含まれています。

3 内部企画

上段計画

下段実績

上段計画

下段実績

1. 自主企画		
日程	企画名	参加延べ 人数
5月	理事会(5月8日)	10 6
	総会(5月8日)	20 24
10月	研修旅行 (10月30日～11月2日)	24
		15
11月	理事会(11月7日)	10 8
	忘年会 (11月29日～30日)	20 16
通年	幹事会等(毎月+臨時)	154 144
計		238
		213

2. 冬季セミナー他		
日程	企画名	参加延べ 人数
12/12	会員例会・セミナー1	20 14
1/17	会員例会・セミナー2	20 20
2/13	会員例会・セミナー3	20 20
3/13	会員例会・セミナー4	20 20
計	参加機会・4回	80 74

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

NPO法人 北海道森林ボランティア協会

自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日

科 目	実 績		
【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	126,000		
賛助会員受取会費	665,000		
受取入会金	1,000		
親子森林教室年会費	24,000		
体験参加費	7,500	823,500	
【受取寄付金】			
受取寄付金		3,633,594	
【受取助成金等】			
受取助成金		2,037,410	
【その他収益】			
受取 利息	50		
雑 収 益	9,203	9,253	
経常収益 計			6,503,757
【経常費用】			
【事業費】			
業務委託費	271,100		
諸 謝 金	51,000		
印刷製本費(事業)	40,585		
会 議 費(事業)	41,640		
旅費交通費(事業)	2,977,904		
車 両 費(事業)	192,734		
通信運搬費(事業)	20,040		
消耗品 費(事業)	1,590,073		
修 繕 費(事業)	81,895		
賃 借 料(事業)	72,600		
減価償却費(事業)	176,221		
諸 会 費(事業)	59,000		
租税 公課(事業)	7,274		
研 修 費	204,700		
支払手数料(事業)	31,567		
雑 費(事業)	21,800		
事業費 計		5,840,133	
【管理費】			
(人件費)			
通 勤 費	340,680		
人件費計	340,680		
(その他経費)			
会 議 費	8,061		
旅費交通費	962,370		
通信運搬費	238,012		
消耗品 費	141,089		
賃 借 料	211,420		
保 険 料	126,690		
諸 会 費	80,000		
リ ー ス 料	37,950		
租税 公課	5,174		
支払手数料	23,160		
その他経費計	1,833,926		
管理費 計		2,174,606	
経常費用 計			8,014,739
当期経常増減額			△ 1,510,982
税引前当期正味財産増減額			△ 1,510,982
当期正味財産増減額			△ 1,510,982
前期繰越正味財産額			9,939,758
次期繰越正味財産額			8,428,776

貸借対照表

NPO法人 北海道森林ボランティア協会
全事業所

[税込] (単位:円)
2024年 3月31日 現在

科 目	金 額	
《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現 金	349,055	
普通 預金	7,458,314	
現金・預金 計	7,807,369	
(売上債権)		
未 収 金	300,000	
売上債権 計	300,000	
(その他流動資産)		
前 払 金	16,759	
その他流動資産 計	16,759	
流動資産合計		8,124,128
【固定資産】		
(有形固定資産)		
車両運搬具	528,663	
有形固定資産 計	528,663	
(無形固定資産)		
電話加入権	22,000	
無形固定資産 計	22,000	
固定資産合計		550,663
資産合計		8,674,791
《負債の部》		
【流動負債】		
未 払 金	241,015	
前 受 金	5,000	
流動負債合計		246,015
負債合計		246,015
《正味財産の部》		
前期繰越正味財産		9,939,758
当期正味財産増減額		△ 1,510,982
正味財産合計		8,428,776
負債及び正味財産合計		8,674,791

財 産 目 録

NPO法人 北海道森林ボランティア協会

[税込] (単位: 円)

2024年 3月31日 現在

科 目	金 額		
《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現 金	349,055		
普通 預金	7,458,314		
北洋	(2,544,621)		
道銀	(3,123,903)		
ゆうちょ	(255,064)		
GMOあおぞら	(1,534,726)		
現金・預金 計	7,807,369		
(売上債権)			
未 収 金	300,000		
売上債権 計	300,000		
(その他流動資産)			
前 払 金	16,759		
その他流動資産 計	16,759		
流動資産合計		8,124,128	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具	528,663		
有形固定資産 計	528,663		
(無形固定資産)			
電話加入権	22,000		
無形固定資産 計	22,000		
固定資産合計		550,663	
資産合計			8,674,791
《負債の部》			
【流動負債】			
未 払 金	241,015		
前 受 金	5,000		
流動負債合計		246,015	
負債合計			246,015
正味財産			8,428,776

財務諸表の注記

NPO法人 北海道森林ボランティア協会

2024年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法

無形固定資産：定額法

(2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み経理方式によっています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

[税込] (単位：円)

科目	CGCみどりと こころの基金 支援活動	環境教育活動	20周年 記念事業	その他 育林活動	合計
業務委託費			10,100	261,000	271,100
諸謝金				51,000	51,000
印刷製本費(事業)		40,585			40,585
会議費(事業)				41,640	41,640
旅費交通費(事業)	504,105	281,229	1,021,660	1,170,910	2,977,904
車両費(事業)	7,951			184,783	192,734
通信運搬費(事業)		19,920		120	20,040
消耗品費(事業)	628,830	296,097		665,146	1,590,073
修繕費(事業)				81,895	81,895
賃借料(事業)	44,000			28,600	72,600
減価償却費(事業)				176,221	176,221
諸会費(事業)				59,000	59,000
租税公課(事業)				7,274	7,274
研修費			70,000	134,700	204,700
支払手数料(事業)		7,967		23,600	31,567
雑費(事業)			21,800		21,800
合計	1,184,886	645,798	1,123,560	2,885,889	5,840,133

【固定資産の増減内訳】

固定資産の増減は以下の通りです。

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
車両運搬具	704,884	0	0	704,884	△ 176,221	528,663
合計	704,884	0	0	704,884	△ 176,221	528,663

監査報告書

第22期定期総会(2023年度活動に関わる)

NPO法人北海道森林ボランティア協会決算報告書に関わる会計書類を監査しました結果、適正にかつ正確に処理されていることを認めます。

2024年4月30日

NPO法人北海道森林ボランティア協会

理事長 横山 清 殿

NPO法人北海道森林ボランティア協会

監事 谷口 哲也 

監事 安達 寿夫 

監事 佐野 礼子 